

請求前資格確認受付チェック

平成26年6月

請求前資格確認受付チェック

項番 1 から 15 「エラーメッセージ」欄は、請求前資格確認ファイル送信時にパソコンに表示されるエラーメッセージを表します。

項番 16 から 73 「エラーメッセージ」欄は、「請求前資格確認 受付処理結果リスト」に出力されるエラーメッセージを表します。

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
1	RCLHJS-W101	-	請求前資格確認ファイルがありません。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX	指定された媒体（フォルダ）内に、ファイル名の先頭が「Rsikaku」で拡張子が「.csv」形式であるファイルが、1ファイルも存在しない。	
2	RCLHJS-W102	-	請求前資格確認ファイルのファイル名に誤りがあります。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX ファイル名：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX	1．ファイル名が29桁ではない。 2．ファイル名の8～25桁目が数字モードではない。 (法別番号+保険者番号+データ区分+ファイル通番+作成年月)	
3	RCLHJS-W103	-	請求前資格確認ファイルのファイル名のデータ区分が「2：返戻情報」ではありません。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX ファイル名：RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv データ区分：X	ファイル名のデータ区分が「2：返戻情報」ではない。	
4	RCLHJS-W104	-	請求前資格確認ファイルのファイル名の作成年月が当月ではありません。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX ファイル名：RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv 作成年月：XXXXXX	ファイル名の作成年月が当月ではない。	
5	RCLHJS-W105	-	請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号がオンラインで登録されている保険者番号等と異なっています。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX ファイル名：RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv 保険者番号：XXXXXXXXXX	請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号がオンラインで登録されている保険者番号ではない。	
6	RCLHJS-W106	-	請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号が保険者マスタに存在していません。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX ファイル名：RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv 保険者番号：XXXXXXXXXX	請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号が保険者マスタに存在しない。	
7	RCLHJS-W107	-	請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号が一括送信の対象外の保険者番号となっています。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX ファイル名：RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv 保険者番号：XXXXXXXXXX	1．請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号に一括送信できない保険者番号が記録されている。 2．請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号に請求前資格確認の対象外の保険者番号が記録されている。	エラー原因2のみ、確認試験では実施しない。
8	RCLHJS-W108	-	請求前資格確認ファイルのサイズが上限である530Mバイトを超えています。 ファイルの場所：XXXXXXXXXX・・・XXXXXXXXXX ファイル名：RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv	請求前資格確認ファイルのファイルサイズが530Mバイトを超えている。	

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
9	RCLHJS-W109	-	レコード長が1,100バイト以上です。 ファイルの場所:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX ファイル名:RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv レコード番号:XXXXXXXXXX	1レコードの長さが1,100バイト以上で記録されている。	
10	RCLHJS-W110	-	レコード数が50万件を超えています。 ファイルの場所:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX ファイル名:RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv	請求前資格確認ファイルのファイル内のレコード数が50万件を超えて記録されている。	
11	RCLHJS-W111	-	レコード(返戻情報データ)の終端が改行コードではありません。 ファイルの場所:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX ファイル名:RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv レコード番号:XXXXXXXXXX	レコードの終端の改行コードが"0x0d0a"以外で記録されている。	
12	RCLHJS-W112	-	レコード(返戻情報データ)の項目数が「26」ではありません。 ファイルの場所:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX ファイル名:RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv レコード番号:XXXXXXXXXX レコード内容:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX	レコード(返戻情報データ)の項目数が「26」以外となっている。	
13	RCLHJS-W113	-	請求前資格確認ファイルの終端がEOFコードではありません。 ファイルの場所:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX ファイル名:RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv	1.ファイルの終端の改行コードがEOF以外で記録されている。 2.ファイルのEOFコード以降にデータが記録されている。	
14	RCLHJS-W114	-	同一ファイル名の請求前資格確認ファイルが複数存在します。 ファイルの場所:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX ファイル名:RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv	同一ファイル名の請求前資格確認ファイルが複数存在している。	
15	RCLHJS-W115	-	請求前資格確認ファイルのファイル名の法別番号に誤りがあります。 ファイルの場所:XXXXXXXXXX...XXXXXXXXXX ファイル名:RsikakuAABBBBBBBBCDDGYMM.csv 法別番号:XX	1.ファイル名の保険者番号の先頭2桁が「00」のとき、ファイル名の法別番号が「01」ではない。 2.ファイル名の保険者番号の先頭2桁が「00」以外のとき、ファイル名の法別番号が保険者番号の先頭2桁ではない。	
16	L1001	-	請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号は既に送信済又は受付済です。 保険者番号[XXXXXXXXXX]	既に送信済又は受付済の保険者の請求前資格確認ファイルが送信されている。	確認試験では実施しない。
17	L1002	-	請求前資格確認ファイルのレコード件数が配信された資格情報の件数を超える件数で送信されています。 保険者番号[XXXXXXXXXX]	送信した請求前資格確認ファイルのレコード件数の総数が配信された資格情報の件数を超える件数で送信されている。	確認試験では実施しない。

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
18	L 2 1 0 1	請求前資格識別情報	請求前資格識別情報が1桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 請求前資格識別情報 [X]	1. 請求前資格識別情報に1桁以外が記録されている。 2. 請求前資格識別情報に数字モード以外が記録されている。 3. 請求前資格識別情報が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
19	L 2 1 0 2	請求前資格識別情報	請求前資格識別情報に、定められていない請求前資格識別情報コードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 請求前資格識別情報 [X]	請求前資格識別情報に定められていない請求前資格識別情報コードが記録されている。	
20	L 2 1 0 3	請求前資格識別情報	請求前資格識別情報が請求前資格確認ファイルのファイル名のデータ区分と異なります。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 請求前資格識別情報 [X]	請求前資格識別情報が請求前資格確認ファイルのファイル名のデータ区分ではない。	
21	L 2 2 0 1	点数表識別	資格情報の点数表識別が1桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 点数表識別 [X]	1. 点数表識別に1桁以外が記録されている。 2. 点数表識別に数字モード以外が記録されている。 3. 点数表識別が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
22	L 2 2 0 2	点数表識別	資格情報の点数表識別に、定められていない点数表識別コードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 点数表識別 [X]	点数表識別に定められていない点数表識別コードが記録されている。	
23	L 2 2 0 3	都道府県	資格情報の都道府県が2桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 都道府県 [X X]	1. 都道府県に2桁以外が記録されている。 2. 都道府県に数字モード以外が記録されている。 3. 都道府県が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
24	L 2 2 0 4	都道府県	資格情報の都道府県に、定められていない都道府県コードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 都道府県 [X X]	都道府県に定められていない都道府県コードが記録されている。	
25	L 2 2 0 5	点数表	資格情報の点数表が1桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 点数表 [X]	1. 点数表に1桁以外が記録されている。 2. 点数表に数字モード以外が記録されている。 3. 点数表が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
26	L 2 2 0 6	点数表	資格情報の点数表に、定められていない点数表コードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 点数表 [X]	点数表に定められていない点数表コードが記録されている。	

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
27	L 2 2 0 7	医療機関 (薬局) コード	資格情報の医療機関(薬局)コードが7桁の数字モードではありません。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 医療機関(薬局)コード[XXXXXXXXXX]	1. 医療機関(薬局)コードに7桁以外が記録されている。 2. 医療機関(薬局)コードに数字モード以外が記録されている。 3. 医療機関(薬局)コードが省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
28	L 2 2 0 8	医療機関 (薬局) コード	資格情報の医療機関(薬局)コードが医療機関マスタに存在していません。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 医療機関(薬局)コード[XXXXXXXXXX]	医療機関(薬局)コード(都道府県コード、点数表コードを含む)が医療機関マスタに存在しない。	確認試験では実施しない。
29	L 2 2 0 9	医療機関 (薬局連 絡先)名 称	資格情報の医療機関(薬局連絡先)名称が20桁以内の漢字モードではありません。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 医療機関(薬局連絡先)名称[XXXXXXXXXXXXXX]	1. 医療機関(薬局連絡先)名称に21桁以上が記録されている。 2. 医療機関(薬局連絡先)名称に漢字モード以外が記録されている。 3. 医療機関(薬局連絡先)名称が省略されている。	
30	L 2 2 1 0	医療機関 (薬局連 絡先)名 称	資格情報の医療機関(薬局連絡先)名称に外字が含まれています。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 医療機関(薬局連絡先)名称内エラー位置[XXX]	医療機関(薬局連絡先)名称に外字が記録されている。	医療機関(薬局連絡先)名称内エラー位置には外字が初めて記録された箇所を示す。
31	L 2 2 1 1	電話番号	資格情報の電話番号が15桁以内の英数モードではありません。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 電話番号[XXXXXXXXXXXXXX]	1. 電話番号に16桁以上が記録されている。 2. 電話番号に英数モード以外が記録されている。	
32	L 2 2 1 2	受付番号	資格情報の受付番号が12桁の数字モードではありません。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 受付番号[XXXXXXXXXXXXXX]	1. 受付番号に12桁以外が記録されている。 2. 受付番号に数字モード以外が記録されている。 3. 受付番号が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
33	L 2 2 1 3	受付番号	当月請求できない資格情報が記録されています。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 受付番号[XXXXXXXXXXXXXX]	受付番号の先頭4桁が当月以外の処理年月で記録されている。	確認試験では実施しない。 文字は0から9の数字のみ有効
34	L 2 2 1 4	受付番号	資格情報の受付番号が誤っています。 レコード番号[XXXXXX] レコード内項目位置[XX] 受付番号[XXXXXXXXXXXXXX]	1. 点数表識別が「2:DPC」以外のとき、受付番号の下1桁の検証番号が誤っている。 2. 点数表識別が「2:DPC」のとき、受付番号の先頭5桁目に「9」以外が記録されている。 3. 点数表識別が「2:DPC」のとき、受付番号の下2桁に「00」、「01」以外が記録されている。	確認試験では実施しない。 文字は0から9の数字のみ有効

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
35	L 2 2 1 5	レセプト番号	資格情報のレセプト番号が6桁以内の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] レセプト番号 [X X X X X X]	1. レセプト番号に7桁以上が記録されている。 2. レセプト番号に数字モード以外が記録されている。 3. レセプト番号が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
36	L 2 2 1 6	レセプト種別	資格情報のレセプト種別が4桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] レセプト種別 [X X X X]	1. レセプト種別に4桁以外が記録されている。 2. レセプト種別に数字モード以外が記録されている。 3. レセプト種別が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
37	L 2 2 1 7	レセプト種別	資格情報のレセプト種別に、定められていないレセプト種別コードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] レセプト種別 [X X X X]	レセプト種別に定められていないレセプト種別コードが記録されている。	
38	L 2 2 1 8	診療(調剤)年月	資格情報の診療(調剤)年月が5桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 診療(調剤)年月 [X X X X X]	1. 診療(調剤)年月に5桁以外が記録されている。 2. 診療(調剤)年月に数字モード以外が記録されている。 3. 診療(調剤)年月が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
39	L 2 2 1 9	診療(調剤)年月	資格情報の診療(調剤)年月が正しい暦年月ではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 診療(調剤)年月 [X X X X X]	診療(調剤)年月に記録された年月が正しい暦年月ではない。	
40	L 2 2 2 0	診療(調剤)年月	資格情報の診療(調剤)年月が未来年月となっています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 診療(調剤)年月 [X X X X X]	診療(調剤)年月の年月が未来年月となっている。	確認試験では実施しない。
41	L 2 2 2 1	氏名	資格情報の氏名が40桁以内の英数モード又は20桁以内の漢字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 氏名 [X X X X X X X X X X]	1. 氏名が英数モードで41桁以上で記録されている。 2. 氏名が漢字モードで21桁以上で記録されている。 3. 氏名に英数又は漢字モード以外が記録されている。 4. 氏名に英数モードと漢字モードの混在が記録されている。 5. 氏名が省略されている。	
42	L 2 2 2 2	氏名	資格情報の氏名に外字が含まれています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 氏名内エラー位置 [X X X]	氏名に外字が記録されている。	氏名内エラー位置には外字が初めて記録された箇所を示す。

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
43	L 2 2 2 3	男女区分	資格情報の男女区分が1桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 男女区分 [X]	1. 男女区分に1桁以外が記録されている。 2. 男女区分に数字モード以外が記録されている。 3. 男女区分が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
44	L 2 2 2 4	男女区分	資格情報の男女区分に、定められていない男女区分コードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 男女区分 [X]	男女区分に定められていない男女区分コードが記録されている。	
45	L 2 2 2 5	生年月日	資格情報の生年月日が7桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 生年月日 [X X X X X X X]	1. 生年月日に7桁以外が記録されている。 2. 生年月日に数字モード以外が記録されている。 3. 生年月日が省略されている。	文字は0から9の数字のみ有効
46	L 2 2 2 6	生年月日	資格情報の生年月日が正しい暦年月日ではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 生年月日 [X X X X X X X]	生年月日に記録された年月日が正しい暦年月日ではない。	
47	L 2 2 2 7	保険者番号	資格情報の保険者番号が8桁の英数モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 保険者番号 [X X X X X X X X]	1. 保険者番号に8桁以外が記録されている。 2. 保険者番号に英数モード以外が記録されている。 3. 保険者番号が省略されている。	文字は0から9の数字とスペースのみ有効
48	L 2 2 2 8	保険者番号	資格情報の保険者番号が請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号と異なっています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 保険者番号 [X X X X X X X X]	保険者番号が請求前資格確認ファイルのファイル名の保険者番号ではない。	
49	L 2 2 2 9	被保険者証(手帳)等の記号	資格情報の被保険者証(手帳)等の記号が38桁以内の英数モード又は19桁以内の漢字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 被保険者証(手帳)等の記号 [X X X X X X X X X X]	1. 被保険者証(手帳)等の記号が英数モードで39桁以上で記録されている。 2. 被保険者証(手帳)等の記号が漢字モードで20桁以上で記録されている。 3. 被保険者証(手帳)等の記号に英数又は漢字モード以外が記録されている。 4. 被保険者証(手帳)等の記号に英数モードと漢字モードの混在が記録されている。	
50	L 2 2 3 0	被保険者証(手帳)等の記号	資格情報の被保険者証(手帳)等の記号に外字が含まれています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 被保険者証(手帳)等の記号内エラー位置 [X X X]	被保険者証(手帳)等の記号に外字が記録されている。	被保険者証(手帳)等の記号内エラー位置には外字が初めて記録された箇所を示す。

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
51	L 2 2 3 1	被保険者証(手帳)等の番号	資格情報の被保険者証(手帳)等の番号が38桁以内の英数モード又は19桁以内の漢字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 被保険者証(手帳)等の番号 [X X X X X X X X X X]	1. 被保険者証(手帳)等の番号が英数モードで39桁以上で記録されている。 2. 被保険者証(手帳)等の番号が漢字モードで20桁以上で記録されている。 3. 被保険者証(手帳)等の番号に英数又は漢字モード以外が記録されている。 4. 被保険者証(手帳)等の番号に英数モードと漢字モードの混在が記録されている。 5. 被保険者証(手帳)等の番号が省略されている。	
52	L 2 2 3 2	被保険者証(手帳)等の番号	資格情報の被保険者証(手帳)等の番号に外字が含まれています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 被保険者証(手帳)等の番号内エラー位置 [X X X]	被保険者証(手帳)等の番号に外字が記録されている。	被保険者証(手帳)等の番号内エラー位置には外字が初めて記録された箇所を示す。
53	L 2 2 3 3	請求点数	資格情報の請求点数が8桁以内の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 請求点数 [X X X X X X X X]	1. 請求点数に9桁以上が記録されている。 2. 請求点数に数字モード以外が記録されている。(先頭のマイナス記号を除く) 3. 請求点数が省略されている。	数字モードの範囲は以下のとおりである。 -9999999 - 99999999
54	L 2 2 3 4	請求点数	資格情報の点数表識別の記録が「2:DPC」以外ですが、資格情報の請求点数が0点未満で記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 点数表識別 [X] 請求点数 [X X X X X X X X]	点数表識別が「2:DPC」以外のとき、0点未満の請求点数が記録されている。	
55	L 2 3 0 1	返戻事由	返戻情報の返戻事由が6桁の英数モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻事由 [X X X X X X]	1. 返戻事由に6桁以外が記録されている。 2. 返戻事由に英数モード以外が記録されている。 3. 返戻事由が省略されている。	
56	L 2 3 0 2	返戻事由	返戻情報の返戻事由に、定められていない返戻事由コードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻事由 [X X X X X X]	返戻事由に定められていない返戻事由コードが記録されている。	
57	L 2 3 0 3	返戻理由	返戻情報の返戻理由が400桁以内の漢字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻理由 [X X X X X X X X X X]	1. 返戻理由に401桁以上が記録されている。 2. 返戻理由に漢字モード以外が記録されている。	
58	L 2 3 0 4	返戻理由	返戻情報の返戻理由に外字が含まれています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻理由内エラー位置 [X X X]	返戻理由に外字が記録されている。	返戻理由内エラー位置には外字が初めて記録された箇所を示す。

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
59	L 2 3 0 5	資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日	返戻情報の資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が7桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日 [X X X X X X X]	1. 資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が7桁以外が記録されている。 2. 資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日に数字モード以外が記録されている。	
60	L 2 3 0 6	資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日	返戻情報の資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日の記録が必須となっている返戻事由コードですが、資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が記録されていません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻事由 [X X X X X X]	1. 返戻事由が「100018: 資格喪失後の受診」のとき、資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日に「資格喪失年月日」が記録されていない。 2. 返戻事由が「100023: 給付期間満了後の受診」のとき、資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日に「給付期間満了年月日」が記録されていない。	
61	L 2 3 0 7	資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日	返戻情報の資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日の記録が必要ない返戻事由コードですが、資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻事由 [X X X X X X] 資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日 [X X X X X X X]	1. 返戻事由が「100018: 資格喪失後の受診」以外のとき、資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日に「資格喪失年月日」が記録されている。 2. 返戻事由が「100023: 給付期間満了後の受診」以外のとき、資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日に「給付期間満了年月日」が記録されている。	
62	L 2 3 0 8	資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日	返戻情報の資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が正しい暦年月日ではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日 [X X X X X X X]	資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日に記録された年月日が正しい暦年月日ではない。	
63	L 2 3 0 9	資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日	返戻情報の資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が未来年月日となっています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日 [X X X X X X X]	資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が記録されているとき、記録された資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日が、診療年月より未来年月となっている。	
64	L 2 3 1 0	証回収年月日	返戻情報の証回収年月日が7桁の数字モードではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 証回収年月日 [X X X X X X X]	1. 証回収年月日が7桁以外が記録されている。 2. 証回収年月日に数字モード以外が記録されている。	文字は0から9の数字のみ有効
65	L 2 3 1 1	証回収年月日	返戻情報の証回収年月日の記録が必須となっている返戻事由ですが、証回収年月日が記録されていません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻事由 [X X X X X X]	返戻事由が「100018: 資格喪失後の受診」のとき、証回収年月日が記録されていない。	
66	L 2 3 1 2	証回収年月日	返戻情報の証回収年月日の記録が必要ない返戻事由ですが、証回収年月日が記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 返戻事由 [X X X X X X] 証回収年月日 [X X X X X X X]	返戻事由が「100018: 資格喪失後の受診」以外のとき、証回収年月日が記録されている。	

項番	エラーコード	項目	エラーメッセージ	エラー原因	備考
67	L 2 3 1 3	証回収年月日	返戻情報の証回収年月日が正しい暦年月日ではありません。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 証回収年月日 [X X X X X X]	証回収年月日に記録された年月日が正しい暦年月日ではない。	
68	L 2 3 1 4	証回収年月日	返戻情報の証回収年月日が資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日より過去年月日となっています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 証回収年月日 [X X X X X X] 資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日 [X X X X X X]	証回収年月日が記録されているとき、記録された証回収年月日が、資格喪失年月日 / 給付期間満了年月日より過去年月日となっている。	
69	L 2 4 0 1	処理結果	結果情報の処理結果が記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 処理結果 [X]	保険者では記録を省略すべき、処理結果に値等が記録されている。	
70	L 2 4 0 2	請求どおり理由	結果情報の請求どおり理由が記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 請求どおり理由 [X X]	保険者では記録を省略すべき、請求どおり理由に値等が記録されている。	
71	L 2 5 0 1	予備 (1)	予備の予備 (1) が記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 予備 (1) [X X X X X X]	保険者では記録を省略すべき、予備 (1) に値等が記録されている。	
72	L 2 5 0 2	予備 (2)	予備の予備 (2) が記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] レコード内項目位置 [X X] 予備 (2) [X X X X X X]	保険者では記録を省略すべき、予備 (2) に値等が記録されている。	
73	L 2 9 0 1	保険者番号 医療機関 (薬局) コード 受付番号	ファイル内に当該レコードと同一のレコードが記録されています。 レコード番号 [X X X X X X] 保険者番号 [X X X X X X] 都道府県 [X X] 点数表 [X] 医療機関 (薬局) コード [X X X X X X] 受付番号 [X X X X X X X X X X]	ファイル内に同一のレコードが記録されている。	保険者番号 + 都道府県 + 点数表 + 医療機関 (薬局) コード + 受付番号でチェックを行う